

神戸市ソーシャルブリッジによるホームページ改善提案

<活動概要>

神戸市ソーシャルブリッジにおいて、プロジェクトメンバー6名が、ホームページのコンセプト作成にチャレンジして頂きました。

<活動テーマ>

現在、ホームページ運営と動画の発信を行なっています。もっと多くの人に見てもらいたいので、もっと情報発信をしたい、デザインの変更も検討したい、第三者からの状況評価を受けたいなどといった思いがあります。

そこで、「グループわ のつながりを広げて、深める。ボランティアの仲間を増やす」ことができるための新しいホームページについて、ホームページのあるべき姿を明確にすることを目指しました。



<活動スケジュール>

6月12日(水) 「ボランティア活動報告会」に参加

6月16日(土) キックオフミーティング

理事長、広報担当理事を含む4名とプロジェクトメンバー6名参加

・随時 区会、部会の活動をヒアリング

7月6日(土) 中間提案

8月3日(土) 最終提案

9月16日(月) 今後の進め方について検討

<最終報告概要>

1. ホームページコンセプト提案の狙い

(1) 情報発信の目的

・活動の可視化

ホームページを見ればグループわの活動がわかる

・活動の価値を伝える

「価値」=会員、受益者双方の楽しさや喜び

(2) 誰に伝えるべきか

・第1ターゲット:会員と会員予備軍

・第2ターゲット:会員につながる人たち

・第3ターゲット:「グループわ」を知らない人たち



2. 具体的なホームページへの提案

グループわの会員の方以外にも見てもらい、関心を持ってもらえるようなコンテンツと見せ方を具体的に提示された。

・TOPページは、顔となるため、ユーザーが求める情報は何か、何を訴えるべきかを考える。

・グループわへの参加を促すための特集ページ作成

・記事は、内容がすぐわかる写真タイトル表示。

・活動紹介のページに参加者募集、活動記録の検索を付け、すぐアクション出来るようにする。

・静的ページから記事をデータベース化した動的ページへの移行

さらに、会員同士の交流とボランティア仲間をもっと増やせるよう、SNSを活用（Facebook、Twitter等との連携）について提案された。

3. 新しいホームページを作り、維持していくためにCMS（コンテンツマネジメントシステム）のひとつ、Wordpressによるホームページ管理の提案があった。

<今後の進め方>



コンテンツ、ホームページの構成、ツールの選択及び運用体制について検討。来年度には、現行ホームページに並行して、新ホームページのテスト運用を開始したい。
(本ページ編集・道満)